

## 上海初、EV タクシー

洲澤 輝

## ＜上海市初の EV タクシー登場＞

最近、上海市のタクシー会社「強生タクシー」と「大衆タクシー」は電気自動車（EV）のタクシーを投入することを発表しました。このタクシーは中国の自動車メーカーである上海汽車（集団）股份有限公司の「荣威 Ei5」を使用しています。上海市ではタクシー業界に電気自動車が投入されるのは初めての事で、ニュースでも取り上げられました。

今回投入されたタクシーには充電方法が

①通常充電 ②急速充電の2種類があります。

①通常充電では、フル充電する為に約 5 時間 30 分必要ですが、フル充電後の走行可能距離は 1 日のタクシーの走行距離に相当する約 260 km～270 kmとなります。

②急速充電では、約 40 分で約 80%まで充電ができます。

「大衆タクシー」も同じく“荣威 Ei5”の電気自動車を投入しています。今年 9 月から上海市内に投入しており、現在は 50 台ほどが上海市内を走行しています。同社は本年 11 月に開催される中国国際輸入博覧会までに 100 台の投入を目標としています。



大衆タクシーの EV タクシー

上海は非常に変化の速い都市として有名です。公共バスの EV 化も先行して進んでおり、もしかすると上海市内のタクシーは近いうちに全て EV 自動車に代わっているかもしれません。

## ＜投入されたタクシーの機能＞

今回投入された電気自動車の車内には様々な機能がついています。その内の一部を紹介します。

- ①QR コード決済（スマホ支払いに対応）
- ②ドライバー顔認証
- ③ワンキー通報機能（緊急時に素早く助けを求めることが出来る機能）
- ④安全監視システム（運転手の運転中の喫煙や、うたた寝など規定に反する行為や危険な行為を、車内後方に設置されている監視機能で直ちに警告を発する）

## ＜電気自動車投入のメリット＞

一般的に、1 台の EV 車両を 1 ヶ月使用した場合、ガソリンを約 1,000 リットル節約ができ、CO2 排出量を約 3,000 キロも削減が出来るとも言われています。この様に見ると、電気自動車（EV）車のエネルギー消費効率はガソリン車よりも優れていることが分かります。

## ＜中国の交通費事情＞

私が中国（上海）で生活をしていて感じる事は、中国は日本と比べると交通費がとても安いことです。例えば上海で地下鉄を利用する場合、大体 2 元～4 元程で移動することが出来ます。また、バスを利用する場合も大体 2 元あれば比較的遠くまで移動することが可能です。

タクシーは日本の場合は初乗りが 500 円以上必要ですが、上海だと 16 元（約 270 円）です。上海で生活をしていると交通費だけが特別に安く、それ以外は日本と殆ど変わらないものが多いと感じています。今回投入された EV タクシーも初乗り料金が今までどおり 16 元という事から、環境にも優しく、お財布にも優しいタクシーとして私たちの生活に大きく貢献してくれそうです。今後、上海市内に EV タクシーがどのくらい増えていくのか注目です。